

る方策もありますし、歩道、自転車道の整備も重要な要素です。こうした施策は、まちづくりのあり方とも関わってくるので、市民意識や自動車利用状況などの調査などを含め、市民参加によって快適で効率の良いシステムの構築を考えていく必要があります。

(2) 2010（平成 22）年以降の施策

まちづくりなどと連動して、新しい交通システムについて手法の調査検討やルート選定を行ったり、市街地への車の乗り入れのルールづくり、歩道や自転車道の整備に取り組む必要があります。